

## 令和7年度第1回行政改革審議会（7月2日）での主な意見要旨

### 第9次行政改革の策定に向けた基本的な方針について

- ◆ 進捗管理について、できる限り取組の進捗を可視化することなので、期待したい。
- ◆ デジタル化の部分について、他自治体で実施しているものが多い。宇治市として新しい取組を見せてもらいたい。
  - 同じデジタル化と言っても、宇治市がどういったところに課題を持っていて、その課題に対して、宇治市ならではの取組がお示しできるように、内部で検討したいと考えております。
- ◆ 基本施策について、「時代に即した」、「適正かつ健全な」という表現を使っているが、もっと具体的に書くべきと考える。
  - 基本施策の考え方については、大綱の中で記載していますが、委員の皆様や市民の皆様にわかりやすい表現や内容をお示しして参りたいと考えております。

### 第8次行政改革実施計画の取組状況について

- ◆ 第8次行政改革実施計画の取組状況について、今回の審議会では令和5年度分の説明となっているが、令和6年度分はいつになるのか。
  - 次の第2回の審議会でご説明させていただきます。
- ◆ 第8次行政改革実施計画の目標に対する効果測定について、次はいつ、どのように実施するのか。
  - 今年度は総合計画第2期中期計画を策定する年度にあたることから、市民アンケートを実施しており、その結果から評価を行う形で考えています。